

世田谷区の「三浦太陽光発電事業発電電気の売却」の落札について

株式会社エナリス（本社：東京都足立区 代表取締役社長：池田元英、以下「エナリス」）は、この度東京都世田谷区が実施した入札「三浦太陽光発電事業発電電気の売却（単価契約）」（世契不公第15号）に参加し、落札いたしました。

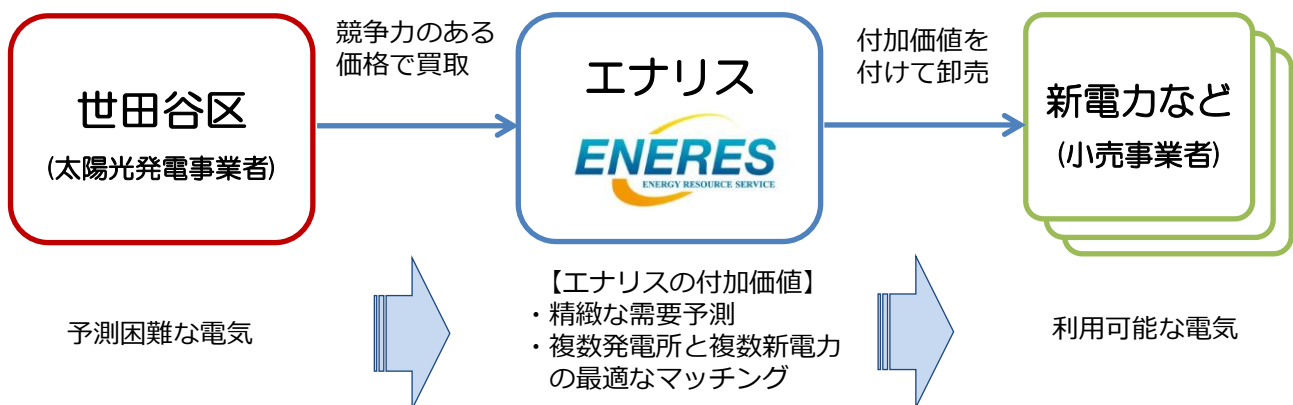
エナリスは全国の発電事業者から電力の買取りを行い、エナリスが電力需給管理を請負っている新電力（※PPS）などに販売する「電力卸取引」を展開しております。

エナリスは複数の新電力と取引を行っていること、社内の気象予報士による発電量の予測技術と多くの取引データを保有していることから、独自のリスクマネジメント技術により競争力のある価格で電力の買取りを行うことが可能であり、従来は民間の発電事業者からの買取りを中心に行っていましたが、調達先の多様化の観点からこの度の入札に参加しました。

エナリスは、今後も官公庁からの電力の買取りを拡大し、地域への貢献を行っていく所存です。

また、太陽光発電に限らず、従来は取り扱いが困難とされていた水力発電、風力発電など自然エネルギーの取り扱いを拡大し、地球環境に貢献することを目指しております。

■本事業の概要図



※新電力（PPS、Power Producer & Supplier の略、特定規模電気事業者）：一般電気事業者（電力会社）以外で、50kW以上の高圧電力を必要とする大口需要家に対し電気の小売り供給を行う事業者。

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社エナリス 経営管理本部 広報・IR 担当
電話：03-5284-8326 メール：info@eneres.co.jp